

信州松本市・四賀



クラインガルテンだより

■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 〒399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL・FAX 0263-64-4447 9月27日 ■印刷／株式会社ラルト

2013 秋号 Vol.17



元気いっぱい
赤勝て! 白勝て!



信州の「りんご3兄弟」

濃い色と味が魅力の「秋映」・芳醇な香りの「シナノスイート」・甘さが特徴の「シナノゴールド」。食べ頃はそれぞれ9月下旬～10月中旬、10月上旬～10月下旬、10月中旬～11月上旬です。それぞれが親の特徴を受け継ぎ、味や見た目に個性を持っています。3種のりんごの旬を味わうことで信州の秋の移り変わりを楽しんでみてください。

こくぞうさん 仰ぎ見る虚空蔵山のふもとで大運動会

この4月、新たに統合となった四賀小学校の運動会が素晴らしい青空のもと盛大に開催されました。

クラスのお友達が増えて初めての運動会です。今までと違い大勢での競技は楽しいものです。一生懸命に練習した成果がこの日大成されて、声援を送るお友達も保護者の方々も感動のひとときを味わいました。運動場の脇の田んぼでは黄金色に実った稻が深まる秋を告げていました。

その秋といえば味覚！松茸の宝庫・四賀の里は昨年と比べ豊作が期待されます。いろんな料理がありますが、この機会にみなさん挑戦してみませんか？

ラウベのお庭拝見



今回もガルテナーさんのお庭を拝見させていただきました。緑ヶ丘336号の山口さんのお庭では、目に留まりました。伺うと「マメ科の1年草で北アメリカ原産のエビスグサ」だそうです。漢方の生薬の一つで、その種子を原料とするハブ茶をお父さんのころから愛飲しているそうです。畑全面にとても手入れが行き届いた感じで、青々としたサツマイモのつるとカボチャなどの合間ににはスポット的に季節の花が咲き乱れていて、清潔感に心が洗われたひと時でした。



里山整備で さらに意気投合！

●7月6日(土)

ガルテナーの皆さんのがんの発想で「ラウベ周辺の環境をもつと綺麗にしましよう」と始めた里山整備。今回、緑ヶ丘の200番台と300番台との山境にガルテナーさんが往き来でき、散歩道にもなる道筋を設けてみました。昔そこには松茸が生えたという地元の方の話を聞いて、急ぎよ松茸再生に取り組むことになりました。意気投合した有志で構成する団体「まつたけ愛隊」が発足し、すでに9月から作業が始まっています。やがて生えるであろう松茸に期待を寄せた楽しい活動になりました。



四賀夏まつり 開催される

●7月20日(土)

今年の夕涼み会は、ガルテナー3班の皆さんの総意により四賀夏



平成26年度 四賀クライングルテン 新規利用について

全国各地に存在するようになったクライングルテンですが、年々利用者のニーズが変化してきています。しかし、いち早く滞在型クライングルテンを創設した「松本市四賀クライングルテン」は、都市からほど良い距離にあり、四季折々の移り変わる自然を堪能できることから依然根強い人気があります。今年9月現在では坊主山・緑ヶ丘ともに空きはありません。来年度に向けて今ご利用の皆さんも身近なお友達を誘ってみましょう。

まつりに合わせてふるさと公園お祭り広場に一区画を設けて地域参画型にしました。会場のガルテナーの皆さんには、田舎の親戚や見知った顔、顔、顔に行き会い、地域の皆さんと一緒に四賀ソングや松本ぼんぼんの踊りに興じていました。この日終日の天候にも恵まれて、野外ステージ鑑賞に、また周りを囲むように配された露店にと思いきに暑い夏を満喫し、締めくくりには夜空に打ち上がる花火に会場を埋め尽くした観衆と共に感嘆の声をあげました。3班の皆さんお疲れさまでした。



信州に癒されながら創る —熟年新生活の楽しみ—

坊主山クラインガルテン 302号 石田 進さん

四賀ガルテナーの楽しみ
ガルテンで何してん!?

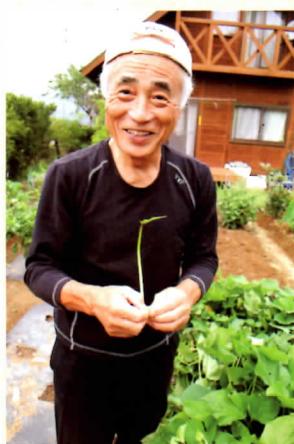
「ストレスがなくなっている」。石田さん(70)がふとそう感じたのは、ガルテナーになって2年が過ぎたころだったといいます。2009年に入居し、最近では4月から12月までの9ヶ月間に150日ほど滞在。「自由で気まま。自分の時間を好き勝手に過ごせることがありがたい。ここに来て本当に良かった」と満足気に笑む石田さんです。

3人の男の子を育て上げた宇治市のご自宅では、妻の祥子(さちこ)さん(69)と2人暮らし。祥子さんがクラインガルテンを訪れるのは年に1度ほどで、離れている間は毎朝メールで安否を確認します。「すぐには帰れな

いこの距離が大きなメリットを生みました。自宅を出る時も帰る時も楽しみで、それは家内も同じだと思います」。

クラインガルテンで身の回りの一切を自身でするようになった石田さんは、自宅で過ごす時も「家の負担にならないように」と、自ら食事の支度をするなど祥子さんを気遣います。「友達と食事をしたり習い事をしたりして、家内が楽しそうなのはうれしい。子育てや家事などで苦労をかけたお返しです。感謝です」。

「晴耕雨読」の暮らしに憧れていたという石田さんは、新聞に大きく載った四賀クラインガルテンの記事を読み、スキルで長野県によく来ていたこともあって、ここでガルテナー生活を選びました。「晴耕雨読」を実践する石田さんの畠仕事は、もっぱら日差しの高い日中。「無心になれていい。汗をびっしょりかいて午後3時ごろ終わりにします。あとはシャワーを浴びてビールを飲む。最高です。サツマイモのツルで作るkinspiraはつまみにもいい」とにつっこり。「タマネギの苗床は、空箱の蓋とゴルフボールを利用して平らに



「来年度からの5年間をどう過ごすかを考えているのですが、手書きの日記を書きたりなりました。パソコンで書いている日記よりも少し長くなりそうです。こんな気持ちになれたのも、「こ」で過ごしているからでしょう」と、穏やかにほほ笑む石田さんです。

作りました。自分で考えた水平器ですよ」と、「ここでの暮らしを本当に楽しそうに話します。



クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

Event information

※イベントは、発表時より変更されている場合があります。事前にご確認ください。

新そば祭り 秋は新そばの季節。風味と香りを味わう「新そば祭り」が各地で開催されます。紅葉を愛でながら出掛けてみては。

●第23回奈川の新そばまつり

開催日 10月1日～11月4日
ところ 松本市奈川地区のそば店、宿泊施設
お問い合わせ ながわ観光協会 ☎0263-79-2125

●第10回信州・松本そば祭り

開催日 10月12日～14日
ところ 松本城公園ほか
お問い合わせ 信州・松本そば祭り実行委員会 ☎0263-33-8002

●道祖神と新そば祭り

開催日 11月2日
ところ 山形村 ミラ・フード館周辺
お問い合わせ 山形村観光協会 ☎0263-31-6220

●聖高原新そば賞味会

開催日 11月17日
ところ 麻績村第2公民館
お問い合わせ 麻績村振興課 ☎0263-67-3001

●第42回新行そば祭り

開催日 10月10日～20日
ところ 大町市美麻 新行高原
お問い合わせ 大町市美麻支所産業建設係 ☎0261-29-2311

●おたり新そば祭り

開催日 10月10日～11月30日
ところ 北安曇郡小谷村内のそば店
お問い合わせ 小谷村観光連盟 ☎0261-82-2233

●聖高原北山新そば祭り

開催日 11月3日～8日
ところ 麻績村市野川公民館(3日のみ)、そば処お仙の茶や(4日～8日)
お問い合わせ 麻績村振興課 ☎0263-67-3001

●安曇野はそばの郷 第3回新そば祭り

開催日 11月11日～30日
ところ 安曇野市内のそば店 約50店
お問い合わせ 安曇野市商工会穂高支所 ☎0263-82-5820

食・浴の秋祭り「松茸千人鍋」

開催日 10月14日 10:00～14:00
ところ 上田市鹿教湯温泉交流センター
お問い合わせ 鹿教湯温泉観光協会 ☎0268-44-2331

秋の味覚の王様・松茸の産地として知られる上田で、香りと味わいが堪能できる恒例の人気イベント。薪で炊く大釜の松茸入りきのこ鍋(1杯400円)のほか、地元産松茸のオーフンション、じゃんけん大会も開催。温泉の足湯もある。

国宝松本城 太鼓門特別公開

開催日 10月19日～11月4日
ところ 国宝松本城 太鼓門
お問い合わせ 松本城管理事務所 ☎0263-32-2902

天守閣の東側にある二の丸正門。門台石垣の上に、時を告げたり、登城の合図を発したりする太鼓楼があったことから太鼓門と呼ばれる。毎年4月と7月、10月の年3回だけ公開されている。無料(天守閣は有料)。

クラフトピクニック2013

開催日 10月19日～20日
ところ あがたの森公園
お問い合わせ 松本クラフト推進協会 ☎0263-34-6557

木工や皮革、ガラス、陶磁器など県内外のクラフト作家たちが公園の芝生で実演とワークショップを開く2日間。作品に触れたり、作り手と一緒にものづくりをしたりと、秋空の下で大人も子どももピクニックのように楽しめる。

信州しおじり ぶどうまつり

開催日 10月31日まで
ところ 塩尻市内の21農園
お問い合わせ 塩尻市ブランド観光課 ☎0263-52-0280

日本有数のブドウの産地として知られる塩尻桔梗ヶ原。市内の農園では「ぶどう狩り」ができ、収穫期を迎えたブドウ棚の下でナイアガラやコンコード、ブドウの王様・巨峰を味わうことができる。料金は小学生以上600円から。

第56回まつもと市民祭松本まつり

開催日 11月3日
ところ 松本市中心市街地
お問い合わせ 松本商工会議所 ☎0263-32-5355

市街地を歩行者天国にして開催する恒例の市民祭。新ミス松本はじめ姫路や藤沢、金沢など姉妹・親善都市のミスのパレードや、国宝松本城武者行列、ダンス発表、各商店街のフリーマーケットやイベントなどがぎやかに開催される。

開校140周年記念展「開智学校にみる進取の気風」

開催日 11月24日まで
ところ 旧開智学校
お問い合わせ 同学校管理事務所 ☎0263-32-5725

1873(明治6)年に開校した同学校の140周年記念展。筑摩県初の権令(現在の県知事)で教育に力を入れた永山盛輝と、擬洋風建築の同校を設計・施工した大工棟梁・立石清重を取り上げる。観覧料は大人300円。第3月曜休み。